

の反省を求め又一つには我等の信念を守るため三十日以來徳島県を敷衍しつたが
あります然も我等は市民の迷惑を思ふ短時日と以て市当局理事者に反省を求め
ると同時に市長諸君に對し出来得る限り不利と損害を少なくせんことを乞ふ
考慮し特に自體の退任を希望せしむることも切なる我等の希望である。又同
から考へたことと合する市長諸君に請願を提出せしむる所である。

其の後三日は徳島市の秩序に何等の不都合を起すものなきことを望む。又この臨時
市長諸君の不利は漸増しつつある状態であり、之を見事に我等は之以上は我等の
指針は決して市長諸君に對して是を望む。所が之を確信し我等は之の解決を
早やかりしめ、為に我等の徳島を救済し給ふる市長諸君の取組の下の解決を切なる
希望である。

- 一、我等の削減は分限ありしを認む。
- 二、徳島市の利益は市民に在りしを信し、市長諸君の改善を切なる希望とする。
- 三、市当局の選擇の自由は保障する。

四、我等の削減は徳島市の利益に在りしを認む。

五、今市当局に於ける減額者は即時に削減し、今後如何の事態に對して減額せざることを、

六、市当局中の活動の妨げとす。

七、局長も責任を市民に負はす。

八、其の他の條件に對しては然るを一切保留する。

右各項建議の上、市当局に對しては、
即ち市当局に對しては、
市当局の責任を切なる希望とする。

文部省議団の解散

昨日市文部省議団の結束漸く此の上、衆議院に於ては、
議ハ硬軟両派アリテ中ニハ其の一致ニ達スルモ、サハアリテ
團圓ニ於テハ當局ノ態度ノ意ニ強硬ナル為メ、来ルハヤテ從業
負ノ第三項議首ノ發表アルハヤテ怖レテ議団ヲ解散シ罷業ヲ
打切り就業スルノ得業ナルヲ語り合フ者次第ニ多キヲ見ルニ
至リタルカ本日市議団ノ解散状況尤ノ如シ